

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社イイダックス					
代表者名	氏名	福田謙二	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県下伊那郡高森町上市田277-1					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	13 家具・装備品製造業				
主たる事業の概要	住宅機器、オフィス家具、店舗什器、施設家具の企画、設計、製造					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	163.03	161.40	154.79		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	303.54	300.50	286.72		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	3		3		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度	計画期間	2022	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

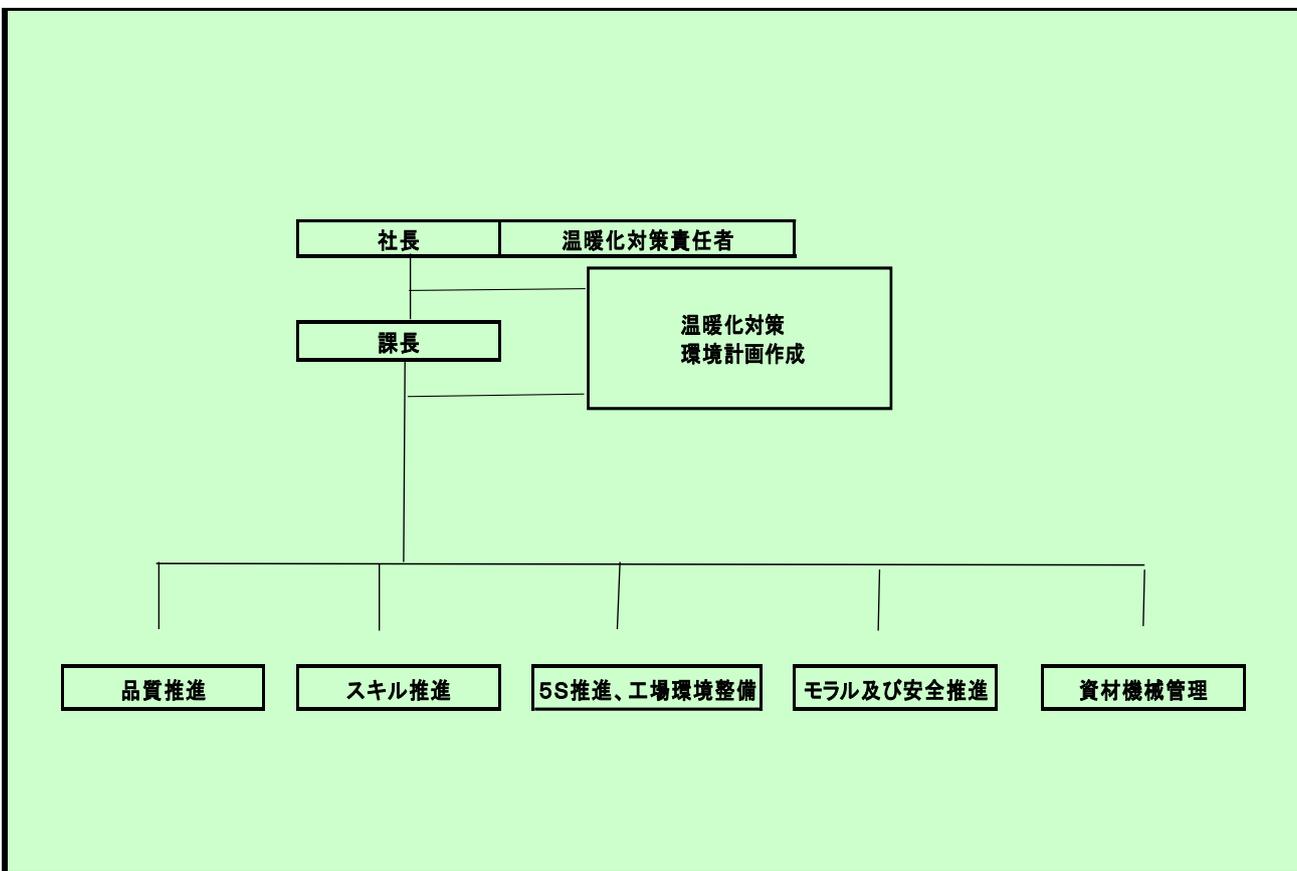
<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧可能場所 本社 総務 閲覧時間 午前8時30分から午後4時30分まで 連絡先 0265-35-2400 担当部署 総務 室長
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

製品開発、製造に対して、
地球温暖化への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

各推進委員会 月1回開催

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	303.54	t-CO ₂	売上金額	7.60	単位	億円
2021年度	調整後排出量	303.54	t-CO ₂	基準原単位	39.94	t-CO ₂ /	億円
目標年度	目標排出量	300.50	t-CO ₂	目標原単位	39.54	t-CO ₂ /	億円
2022年度	目標削減率	1.00	%	目標削減率	1.00	%	
目標設定に関する説明	1年間で1%の削減目標を目指す						
第一年度	排出量	286.72	t-CO ₂	売上金額	8.70	単位	億円
	削減率	5.54	%	原単位	32.96	t-CO ₂ /	億円
2022年度	調整後排出量	286.72	t-CO ₂	原単位削減率	17.47	%	
	削減率	5.54	%				
排出量等の増減理由	エアリーク点検の効果、フォークリフト交換の効果、コンプレッサーの保全管理、節電の効果、冬の暖冬						
第二年度	排出量		t-CO ₂	売上金額		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	売上金額		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2021 年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	360705	コンプレッサーの保全管理	2022	0.35	2022	0.35
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	3	303.54	3	286.72				
合計	3	303.54	3	286.72				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	1	1		
合計	1	1	0	0
自動車総数	3	3		
次世代車導入割合	33.3	33.3		

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	該当せず
自転車の利用促進	該当せず
来客者の交通対策	該当せず
物流の合理化	該当せず

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

<p>現在までの省エネへの取り組みは</p> <p>2019年 パッケージ型レシプロコンプレッサーをスクリーコンプレッサーに変更し消費電力量の削減</p> <p>2021年 集塵機を大型化およびインバータ制御付に更新し、小型集塵機を2機撤去し 消費電力を削減</p> <p>2022年 20年使用したバッテリーフォークリフトを新型に更新し 消費電力を削減</p> <p>各推進委員では</p> <p>5S推進は、エア漏れの点検確認を指示、工場全体に教育、管理実行</p> <p>モラル及び安全推進は、電力削減に、不要な照明の消灯を指示、工場全体に教育、管理実行</p> <p>資材機械管理では、常の機械管理の発信と異常管理を工場全体で管理実行</p> <p>製品開発においては、常に環境に配慮した、素材、技術を利用した開発を行い、環境に優しい製品の提供に努めている。</p>
